

広島市長  
秋葉忠利 様

2010年6月22日  
日本共産党広島市会議員団  
団長 中森辰一  
皆川恵史  
中原ひろみ  
村上あつ子  
藤井とし子

旧広島市民球場のあり方について

市民との「対話の場」を早急に設けることについての申し入れ

本日、(6月22日)の本会議場において、旧市民球場は、今年9月1日をもって廃止する修正案が賛成多数によって可決されました。

我が党は、討論のなかで、これからの7月・8月の二カ月の間に、解体に反対している市民との『対話の場』をもつべきであること、その際には、世界遺産・原爆ドームの景観を守るために、商工会議所の移転は絶対条件として守りながら、『原爆遺跡』と『復興遺産』というこの広島を象徴する二つの建物をいかに調和のとれた形で後世に残してゆくかという立場で、しっかりと議論していただくことを求め、この修正案に賛成しました。

つきましては、この旧広島市民球場の廃止条例を受けて、市として市民との対話の場を早急にもたれるよう強く申し入れます。

以上